



No.51 2020.5.13

明石市コミュニティ・スクールだより  
人をつなぎ 未来をつなぐ 明石のコミュニティ・スクール

## コミコミスクス

KOMIKOMISUKUSUKU

明石市教育委員会事務局学校教育課

### えっ、この非常時にさえ ICT を使わないのなぜ？

フェイスブックをみていると「えっ、この非常時にさえ ICT を使わないのなぜ？」というちょっと刺激的な文言が目飛び込んできました。なんとそれは文科省がオンラインで開いた「学校の情報環境整備に関する説明会」の中での高谷浩樹初等中等局情報教育・外国語教育課長のパワフルなメッセージだったようです。検索をかけるとそれを文字おこしたページもあるのにびっくりしました。(参照 note <https://note.com/mmeducation/n/n9ab23ea5a385>)



今は前代未聞の非常時・緊急時 なのに危機感ない。  
ICT、オンライン学習は学びの保障に大いに役立つ  
のに取り組もうとしない。

使えるものは何でも使って、  
家庭のパソコン、家族のスマホ  
できることから、できる人から、  
「一律にやる」必要はない  
既存のルールにとらわれず臨機応変に、  
「ルールを守ること」は目的ではない  
何でも取り組んでみる。  
現場の教職員の取り組みをつぶさない

文字おこされたものを読んでいろいろと考えさせられました。

ここに書かれていることは私には、新学習指導要領が目指していることと重なって見えてきます。

みなさんはどう思われますか？

「学校の情報環境整備に関する説明会」の動画（高谷課長のメッセージ開始 21 分

当たりから、1 時間 48 分あたり その後経産省浅野大介氏の説明\*聞く価値あり）

[https://www.youtube.com/watch?v=xm8SRsWr-u4&fbclid=IwAR0Ux4D6R4Im7GBuHn0yxTDXmL\\_at6NVw1lBkQI5FNn4i0LQKXIfSkzbzGM](https://www.youtube.com/watch?v=xm8SRsWr-u4&fbclid=IwAR0Ux4D6R4Im7GBuHn0yxTDXmL_at6NVw1lBkQI5FNn4i0LQKXIfSkzbzGM)

### Zoom を使って学校運営協議会に挑戦

例年ならいろいろな地域諸団体の総会等のシーズンですが新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、ストップした状況です。その中で明石コミュニティ創造協会さんが先月から Zoom 体験会を毎週水曜日開かれており、参加する中でコミュニティ・スクールでも Zoom が使えないかなと考えるようになりました。学校運営協議会の今年度のメンバーの選定、通信環境(自前の通信環境を使用する承諾)・・・、いろいろと課題はありますが、まず実験としてモデル校であった松が丘小、朝霧小、二見北小に Zoom を使って学校運営協議会を開くことはできないかをお願いしました。その中で朝霧小が早速学校運営協議会のメンバー候補の方に連絡を取っていただき、Zoom での学校運営協議会の開催について承諾をとっていただいただけでなく、操作にご心配な方に Zoom の講習会を開いてくださいました(学校運営協議会を校長室で開いたようなものですが)。ホストデビューで不安いっぱいですが操作面や運営面で経験を積んでおられるコミュニティ創造協会の方がサポーターとして参加いただけることになり心強いです。本番の様子は開催後報告させていただきます。



(文責:北本)